

平成30年6月25日

厚生委員会資料

福祉保健部

〔報告事項〕

老人福祉センター等の耐震診断結果について…………… 1頁

老人福祉センター等の耐震診断結果について

[長寿福祉課]

1 概要

本市が設置している老人福祉センター、老人憩いの家のうち、昭和56年以前に建設した6施設の耐震診断結果及び今後の方針について、報告するもの。

2 調査結果

施設名	建設年度	規模/階	I s 値
呉羽山老人福祉センター	昭和48年	1,221 m ² 2階建 (一部地階)	0.473
海岸通老人福祉センター	昭和53年	856 m ² 2階建	0.648
	昭和54年	126 m ² 1階建 (付属棟)	1.397
南老人福祉センター	昭和55年	793 m ² 2階建	0.679
水橋老人憩いの家	昭和52年	297 m ² 1階建	1.461
東老人憩いの家	昭和55年	338 m ² 1階建	0.927
大山老人福祉センター	昭和53年	183 m ² 1階建 (北館)	2.027
	昭和53年	489 m ² 1階建 (南館)	0.967

※国土交通省では、震度6～7程度の地震に対するI s 値の評価について、以下のように区分している。

I s 値が0.6以上	倒壊、又は崩壊する危険性が低い
I s 値が0.3以上0.6未満	倒壊、又は崩壊する危険性がある
I s 値が0.3未満	倒壊、又は崩壊する危険性が高い

「建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための基本的な方針」

平成18年1月25日国土交通省告示第184号

3 今後の方針

I s 値が0.6未満である呉羽山老人福祉センターについて、耐震補強工事の可否を判断するため、地質調査と躯体調査を実施し、調査結果を踏まえて、今後の対応を検討する。